

APPLIED BUSINESS STUDIES REVIEW

ビジネス 実務論集

No. 19

2001年3月

論文

XML と電子メールによる自動採点システムの開発

山下明博… 1

研究ノート

韓国企業の慶弔行動

—秘書の慶弔行動の意味と役割—

島本みどり・水谷啓子・森田園子・油谷純子…11

異文化環境の視点でとらえた日本の職場の特徴

—中部地区の専任教員を対象として—

荒川恵美子・大津洋子・河村眞澄・原川かず江・水谷啓子…21

ビジネス実務教育への「フォールス・コンセンサス」論の導入

村田雅之…31

ビジネス実務教育における思考力養成の教授法としての“Active Learning”

中川伸子…41

ストローク・トレーニングによる自己表現力向上に関する一考察

岡野 絹枝・金堂佳永子…49

資料

沖縄県における FTZ 構想

—特別 FTZ 中城地区のケース研究—

大城 智美…59

言葉遣いに関する学生の意識調査

—ビジネス実務教育研究の基礎資料として—

権田 恵子…69

編集後記

今回は、12本の論文の応募がありましたが、そのなかで8本の掲載となりました。前回は踏襲して、論文の採否につきましては、慎重に望みました。まず、審査委員の方には、十分に査読をお願いし、審査意見をまとめていただきました。その結果も踏まえて、さらに編集委員会で、もう一度、複数の委員に査読をしてもらい、編集委員会で結論をまとめました。

今回は、はじめて資料と言う区分を設けたのでより豊かな論集になったと思います。また、前回と同じく、御応募頂いた全員の論文投稿者の方々に、もちろん匿名ですが、委員の審査意見をお知らせすることといたしました。この審査意見は、その後の研究の進展になんらかの力を発揮した事と感じております。

日本ビジネス実務学会に改称して、論集も4回目となりますが、掲載された8本の論文はいずれも、これからのビジネス実務の研究に十分資するものと考えております。

次回もたくさんの方々のお応募を、お待ちしております。

(佐藤啓子記)

■編集委員 佐藤啓子(委員長)、川瀬啓子、北崎 寛、佐々木怜子、
佐藤東九男、中村健壽

ビジネス実務論集
No19 2001
平成13年3月発行

発行 日本ビジネス実務学会 編集委員会
〒158-8630 東京都世田谷区等々力6丁目39番15号
産能短期大学内
TEL(03)3704-9180

制作 株式会社加藤文明社
TEL(03)3261-8281

断わりなく複写・転載を禁ず